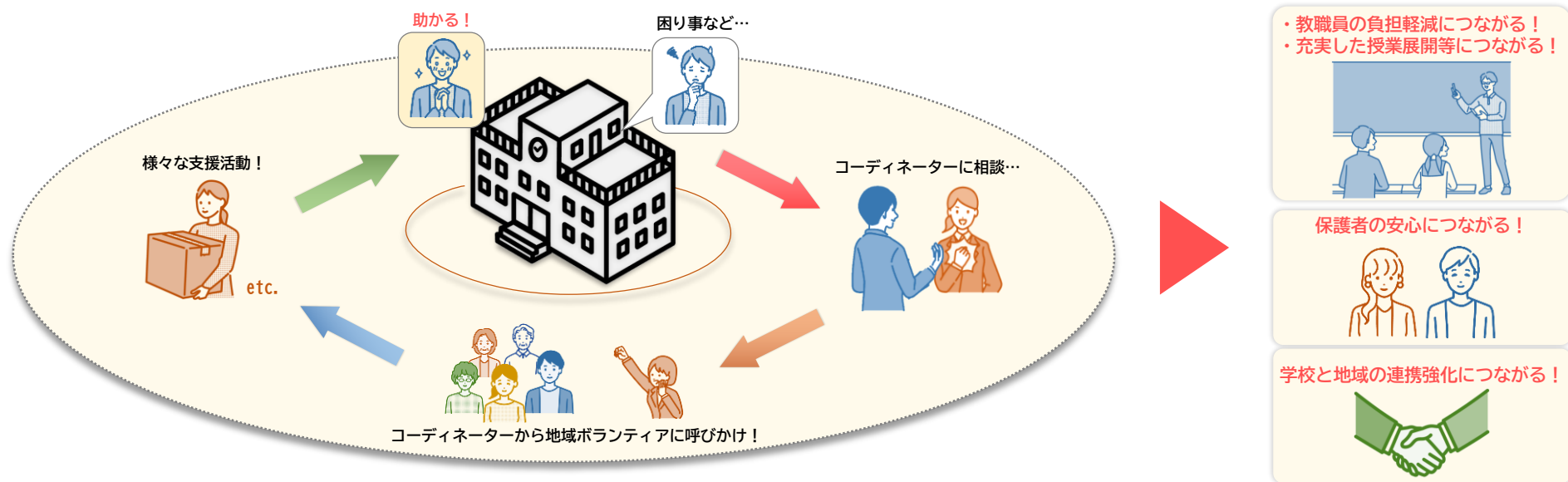


● 「学校・地域パートナーシップ事業」について

「学校・地域パートナーシップ事業」の概要

学校・地域パートナーシップ事業とは、学校からの要望等をもとに教育活動に地域ボランティアが積極的に参画し、学習支援活動、環境整備活動、登下校の見守り活動、学校支援活動などの様々な活動を通じて「学校を核とした地域づくり」・「地域とともにある学校づくり」の実現を目指す事業（取組）のことを指しています。

上牧町においても当該事業を推進しており、各学校園に1名ずつ（計6名）配置しているコーディネーターを中心に各学校園の要望等を受けて地域ボランティアの方々には学習支援活動（放課後の自主学習支援など）、環境整備活動（敷地内の草刈など）、登下校の見守り活動（小学生が対象）、学校支援活動（図書室整備支援など）に取り組んでいただいております。こうした活動を通じて学校と地域が連携することが子どもたちにとってよりよい学習環境の提供はもとより、教職員の負担軽減、保護者が安心できる学校づくりにつながっています。



上牧中学校の取組(2021年度)について

放課後学習支援(学習支援活動)

時期：水曜日放課後

場所：上牧中学校理科室

内容：生徒の放課後自主学習の見守りのべ参加生徒数：1年生 32名、2年生 49名、3年生 26名

図書支援(学校支援活動)

時期：給食後昼休み、学校カリキュラム上開館できない日を除く平日

場所：上牧中学校図書室

内容：図書の貸出・返却作業、図書の整理など

上牧第二中学校の取組(2021年度)について

ささゆり会 園芸部の校内美化活動(環境整備活動)

時期：1学期(2回)・2学期(2回)

場所：上牧第二中学校

内容：・草刈、植木の剪定
・花壇、プランター、鉢植え作り など
※剪定班は玄関や校舎周りの植え込みの剪定を、畑班は土壌作りから作物の苗の植え付け・日々の世話・収穫を、花壇班は花壇作りから季節の花植え・除草作業などを行う。(例年は月1回の定例会を開催してボランティア全員で行っていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で思うように集まらなかった)

家庭科支援(学習支援活動)

時期：家庭科の授業時間(3学期)

場所：上牧中学校被服室

内容：2年生のエコバッグ製作におけるデザイン考案から製作までのサポートなど

学校評議委員会(その他の活動)

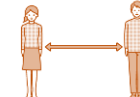
時期：6月・12月

場所：上牧中学校

内容：学校管理職、PTA会長、学校評議員、コーディネーターで様々な意見交換の実施



新型コロナウイルス感染症の影響を受けて近年は上牧中学校・上牧第二中学校ともに思うような活動ができていない…



ささゆり会 図書部の活動(学校支援活動)

時期：2学期(4回)・3学期(2回)※火曜日・木曜日を基準に

場所：上牧第二中学校図書室

内容：2～3名の地域ボランティアの方々が図書の貸出・返却、蔵書管理等の作業を図書委員の生徒に教えたり、援助したりした。
※例年では一度の活動に4～5人の地域ボランティアの方々に参加いただいていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で回数も参加人数も縮小せざるを得なかった。

コーディネーターさんにお話を伺いました！



事務局

現在の取組・体制について教えてください。



上牧中学校C

上牧中学校と第二中学校では成り立ちが違います。第二中学校では、もともと“ささゆり会”というボランティア団体があり、そこに学校・地域パートナーシップ事業が後から紐づいてきましたが、上牧中学校においては、当該事業を契機にボランティア活動等を開始したという経緯があります。



上牧第二中学校C

第二中学校はボランティアから成り立っている経緯から、こちらから呼びかけなくても、ボランティアの方が各々の役割を理解し、能動的に動いてくださいます。ただ、高齢化等もあり、中学校の統合が発表されてからは、「あと〇年…」という言葉が合言葉のようになっていました。



事務局

高齢化が課題ということですね。



上牧中学校C

統合後は現在の上牧中学校舎を使用するという事なので、第二中学校のボランティアの方々はどのように感じられているのが気になります。



上牧第二中学校C

統合に関しては、教員数が不足している現状等もあり、反対する声はあまり聞きません。ただ、“地域で働く”という意味では、第二中学校だから活動している人も多いと思うので、現在の上牧中学校舎に統合されてからも継続してもらえる方がどの程度いるのか心配しています。



事務局

現在、各学校園に1名ずつコーディネーターがいらっしゃると思いますが、ボランティアの方については、どのように振り分けられているのでしょうか。



上牧中学校C

ボランティアの方は登録時、活動場所として「〇〇小学校」等に✓し、自身の活動場所を選択します。



事務局

統合後の中学校を活動場所として選択するかどうかについて、ボランティアの方々に意思確認する必要があるということですね。その際、第二中学校区にお住まいのボランティアの方々が継続の意思を示されるかどうか懸念点ということでしょうか。



上牧第二中学校C

統合により“オール上牧”として一体的に取り組めることは良いことだと思いますが、コミュニティが大きくなりすぎ、「現在の地域コミュニティとしての関係性」「地域への貢献感」が希薄になってしまうのではないかと懸念しています。第二中学校の跡地利用にも関連しますが、「第二中学校だから活動している」という方々もいるので、いきなり合体して上牧中学校舎で活動するのではなく、継続的に第二中学校舎での活動をお願いする方法も検討されてはでしょうか。



事務局

跡地については、防災センター・社会スポーツの場として検討されていますが、ただ継続的に同じ場所でのボランティア活動をお願いするというのではなく、跡地については、位置付けを示した上で、学校とは別にボランティア活動していただける環境も整備していく必要がありますね。



上牧中学校C

現在、コロナ禍で活動しにくい状況が続いていますが、学校によって制限の度合いが異なります。同じ町内ですので、「どこまで活動していいのか」という部分は統一的なものがあるのではないのでしょうか。



事務局

学校長が集まる会議等において、定期的にパートナーシップ事業の活動状況・制限状況を共有する必要がありますね。



上牧第二中学校C

昔は子ども会なども活発でしたが、少子化によって役員一人当たりの負担が増えてくると、ボランティアとして活動する人はどうしても減ってしまい、継続できなくなってしまいます。また、今の時代の保護者さんは「嫌なものは嫌」とハッキリしている方が多いので、昔のように面倒なことを嫌々でもやってくれる人というのも少ないです。こうした傾向も人手不足の要因であるように思います。



上牧中学校C

住宅街ができたばかりのときは、子どもの数が一気に増えて活動も活発になりますが、あくまで人口増は一過性のものなので、継続的に活動していくことは非常に難しいですね。



事務局

高齢化や社会風潮による人手不足が今後の課題になってきそうですね。今後、学校教育部会にて地域交流に関する検討を進めていきますが、現時点でコーディネーターの立場から部会に伝えておきたいこと等はありますか。



上牧第二中学校C

部会にお願いすることではないかもしれませんが、積極的な情報発信をお願いしたいです。統合後の活動のあり方について不安を感じているボランティアの方もいらっしゃるので、「部会でどんな議論をしているか」など、積極的に共有してもらいたいです。



上牧中学校C

部会では統合後の部活動や地域交流等について協議・決定されると思いますが、統合までの部活動のこと、統合までの地域交流のことにも配慮いただけるとありがたいです。統合時にいきなり両校のボランティアも統合するというのは、現実的には難しいと思います。



上牧第二中学校C

そうですね。コロナ禍でどこまでできるかは分かりませんが、来年度からでも、互いの学校で合同活動会のようなものを実施してみてもどうでしょうか。



上牧中学校C

それはいいですね。両校で活動内容等も違いますので、互いの活動・学校のことを知るきっかけにもなりますし、交流を通して統合の機運も高まってくるかもしれませんね。



事務局

情報発信に関しては、現在もチラシやホームページにて行っていますが、今後、各部会での協議がより具体化してくれば、町民の皆さんの関心が高い事柄についても発信していけると考えています。また、統合までの諸課題に対する対応については、部会ではなく教育委員会として取り組むこととなりますが、学校等とも連携しながら進めていきたいと考えています。今後も、部会の進捗状況に合わせてコーディネーターの皆さんと情報交換する場を定期的に設けていきたいと考えていますので、よろしくお願ひします。

●今後の取組について

既存の取組の継続

現在、新型コロナウイルス感染症の影響でボランティア活動にも一定の制限があり、思うように活動できていないところもありますが、今後は、「withコロナ」への転換により少しずつ平常時に戻っていくことが考えられます。こうしたなかで中学校を統合し、ボランティア活動を継続していくに当たっては、人手不足という課題をクリアしていく必要がありますので、委員の皆さんには、人員確保に必要だと思う取組・要素等について協議いただきたいと考えています。



制限は緩和されていくけど
人員は足りるのかな…



継続的に人員を確保するには…？

